

令和4年松本市議会9月定例会  
市長閉会あいさつ

[4.9.28(水) PM4:00]

閉会に当たり、発言の機会をいただきましたので、一言ごあいさつを申し上げます。

議員の皆様には、会期を延長していただき、24日間に及ぶ会期中、熱心にご審議を賜り、厚く御礼を申し上げます。本会議等においていただきました、ご意見、ご提言につきましては、今後、十分に精査し検討していきます。

新型コロナウイルスは、オミクロン株による第7波が収束に向かい、感染症法上の政府の措置も、大きく変わりました。感染し発症した人の療養期間が原則10日間から7日間に短縮され、全ての陽性者を対象としてきた発生届の提出は、一昨日から65歳以上の方や入院を要する方など重症化リスクの高い人に限定されました。

昨日からは、オミクロン株に対応した新たなワクチンの接種が始まっています。市民の皆さんには、基本的な感染対策の継続と合わせ、重症化を抑えるワクチンを積極的に接種いただくよう呼びかけていきます。

新型コロナは、社会に日常的に存在する病気に近づいてきています。今後、流行が広がっても、社会活動と保健医療を安定して継続できる環境づくりに取り組んでいきます。

政府は、来年3月末までにほぼ全ての国民がマイナンバーカードを取得することを目指し、様々な取組みを進めています。今月末までとされていた「マイナポイント第2弾」の対象となるカード取得の申請期限は、12月末まで延長されました。

松本市も、今定例会の補正予算の成立を受けて、物価上昇の影響を緩和する経済支援策を、マイナンバーカードの普及促進と組み合わせた事業を、11月から実施します。

マイナンバーカードの普及は、来年度以降、市民の皆さんの行政手続きの大幅な簡素化や迅速化につながります。まだカードを取得していない皆さんは、市独自でマイナポイントが付与される機会に、ぜひ申請していただきたいと思います。

松本市南部に開業する「イオンタウン松本村井」に、「多世代交流型の複合施設」を設置する計画を、厚生委員協議会に提出し、了承していただきました。

芳川地区を中心とした南部地域は、子どもや現役世代の人口に対して子育てを支援する施設が少ないことが課題で、屋内で子どもが思い切り遊べる施設を要望する声が、これまで数多く寄せられていました。

整備する予定の施設は、大型商業施設の中に設置することで、土日の利用と広い駐車場の確保が可能になるほか、境のないスペースに福祉ひろばを併設して、お年寄りと子どもが自由に交流できる場とする計画です。今後、来年7月の開設を目指して準備を進めてまいります。

結びに当たり、議員の皆様には、時節柄、健康にご留意をいただき、引き続き松本市の発展にご協力賜ることをお願い申しあげ、閉会のあいさつといたします。

(以 上)